北 海 道 浮 魚 ニ ュ ー ス

令和 8（2026）年度 17 号
2026 年 11 月 17 日
道総研　水産研究本部　函館水産試験場
【URL】https://www.hro.or.jp/fisheries/research/kushiro/topics/ukiuo_news.html

◎道南太平洋スルメイカ調査結果

11 月 5～6 日および 11 月 9～10 日の期間、津軽海峡～道南太平洋において、函館水産試験場調査船金星丸（151 トン、2 連式イカ釣機 5 台、集魚灯 20 灯装備）により実施したスルメイカ調査の結果をお知らせします。

- **スルメイカの分布密度は昨年および過去 5 年平均を下回った**
- **体サイズは昨年および過去 5 年平均と比べて小さい個体が多かった**

1．水温分布（図 1、表 1）

2026 年と 2025 年の調査における、各調査点と表面水温、深度 50m の水温分布を図 1 に示しました。漁獲調査を実施した 2 点の表面水温は 12.6・16.8℃（2025 年：14.9～16.6℃）、深度 50m の水温は 11.5・13.9℃（2025 年：14.5～15.2℃）でした。なお荒天のため、漁獲調査点 2 点（St.8、15）および海洋観測点 7 点では調査を実施できませんでした。

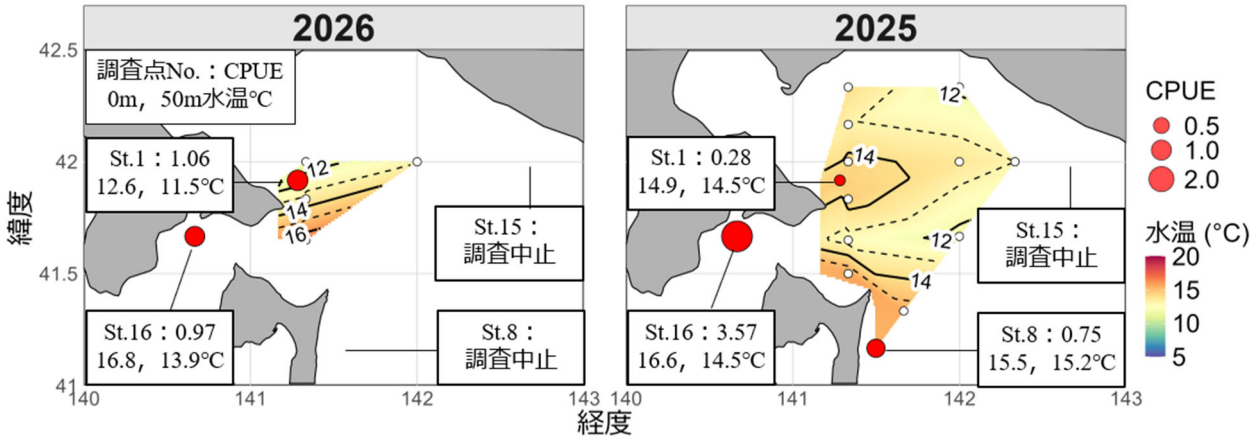


図 1　スルメイカの漁獲調査結果と深度 50m の等温線図（左：2026 年、右：2025 年）
●は CPUE を、〇は海洋観測のみの調査点を示す

２．流向流速分布（図 2）

2025 年と 2026 年に観測した深度 50m の流向流速を図 2 に示しました。どちらの年も津軽海峡東部から東へ向かう流れを観測しました。なお、2026 年は荒天により観測範囲が限られています。道総研では北海道周辺海域で、2 ヶ月ごとに 3 隻の調査船を用いて定期海洋観測を行い、海況速報を発信しています。以下の URL にて公開していますので、こちらもご参照下さい。

https://www.hro.or.jp/fisheries/research/central/section/kankyou/sokuhou.html

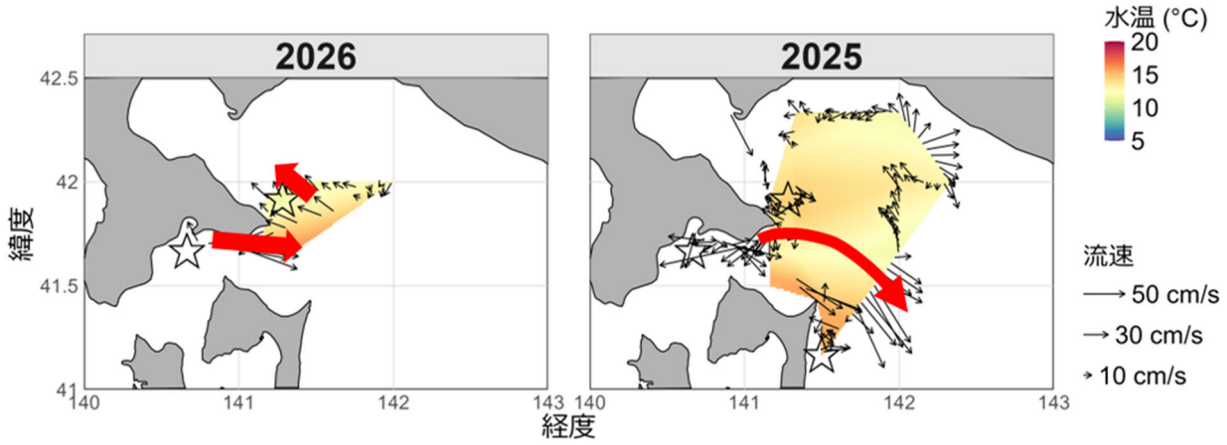


図 2　2026 年（左）と 2025 年（右）の深度 50m の流向流速と水温分布図
赤い矢印は津軽暖流の模式図を、☆は漁獲調査点を示す

３．スルメイカ分布密度（図 1、図 3、表 1）

漁獲調査点では、2 連式イカ釣機 5 台を用いて日没後に 5 時間以上漁獲調査を実施しました。漁獲調査地点の平均 CPUE の経年変化を図 3 に示しました。2026 年に調査を実施した木直沖（St. 1）および函館沖（St. 16）の 2 地点の CPUE（イカ釣機 1 台 1 時間当たり漁獲尾数）はそれぞれ 0.97・1.06 でした（2025 年：0.28～3.57、過去 5 年平均：0.00～2.98）。平均 CPUE は 1.02 で、2025 年（1.53）および過去 5 年平均（1.52）よりも低い値でした。なお、2026 年に実施できた 2 地点の平均値は、同じ地点の 2025 年の平均値（1.93）を下回りました。

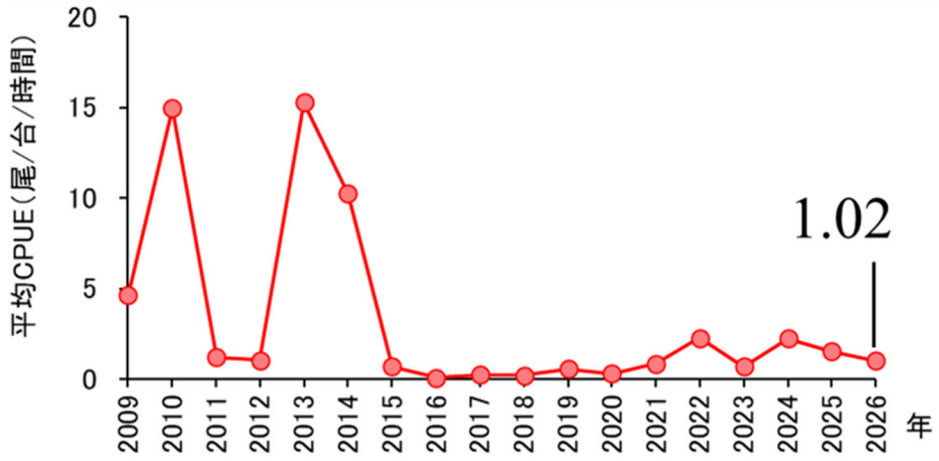


図 3　道南太平洋スルメイカ調査における平均 CPUE の経年変化

表１　道南太平洋スルメイカ調査における漁獲調査結果と漁獲調査点における海洋観測結果

調査点	年月日	位置		水温（℃）		漁獲尾数	CPUE（尾/台/時間）
		緯度	経度	0m	50m		
1	2026/11/9	41-55	141-17	12.6	11.5	37	1.06
8	-	41-10	141-30	-	-	-	-
15	-	42-00	142-40	-	-	-	-
16	2026/11/5	41-40	140-40	16.8	13.9	29	0.97

４．スルメイカの大きさ（図 4）

漁獲調査で採集された 66 尾のスルメイカの外套長の範囲は 9～21cm（2025 年: 11～25cm）でした。出現率のモード（最も多く出現したイカの大きさ）は 2026 年が 20cm および 14cm にみられました（2025 年 21cm、過去 5 年平均 20cm）。2026 年は、2025 年や過去 5 年には採集されていた外套長 22cm 以上の個体がみられなかった一方で、14cm 前後の小型個体が多く採集されました。このことから、2026 年に採集されたスルメイカは、2025 年および過去 5 年平均と比べて小型の個体が多い傾向にありました。

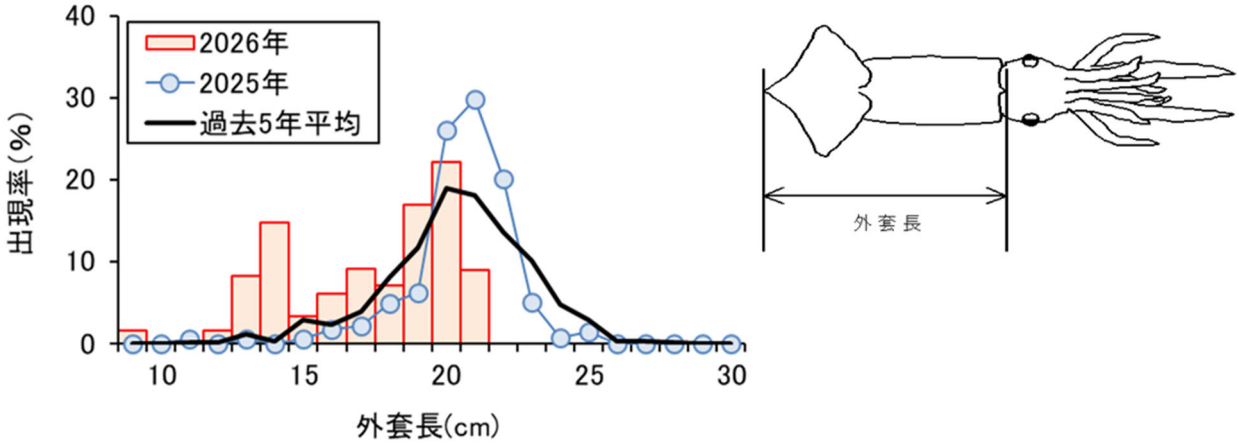


図 4　調査海域全体の外套長組成

※本調査の一部は水産資源調査・評価推進等委託事業により実施しました。

金星丸 海洋観測速報　https://hro-fish.net/kinsei/
（函館水産試験場試験調査船金星丸の海洋観測結果がご覧になれます。）

お問い合わせ先：函館水産試験場調査研究部，TEL: 0138-83-2893
FAX: 0138-83-2849

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構